

7名の議員が市政を問う

2月28日から3月2日の2日間にわたり行われた一般質問には7名の議員が登壇し、まちづくり、基金の活用、支所・公民館建て替えなど13項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。

議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しておりますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

なお、車いす用のスペースも設けていますので、車いすをご使用の方もお気軽にお越しください。

一般質問

● 恵藤千代子（9ページ）

- ・飛躍を、未来に向けたまちづくりは

● 内田俊和（10ページ）

- ・豊後大野市のまちづくりの課題は

● 小野勇治（11ページ）

- ・ジオパーク事業の経済効果は
- ・介護保険アンケートは地元業者になぜ発注しない

● 衛藤正宏（12ページ）

- ・新たな人口減少対策は

● 神志那文寛（13ページ）

- ・190億円を超える基金の有効活用を
- ・災害に備えた公共施設の整備方針は

● 宮成昭義（14ページ）

- ・ジオパーク活動の効果は
- ・本市の農業振興施策の展開は

● 衛藤竜哉（15ページ）

- ・支所・公民館の建て替えの構想は
- ・市図書館・歴史民俗資料館の建て替えの構想は
- ・スポーツツーリズムは誘致・施設管理運用を単独ですべきでは

※ 一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っている。



えとうちよこ
恵藤千代子

市民クラブ

飛躍を、未来に向けた まちづくりは

～ 貴重な地域資源を最大限活用～

質

将来、本市で活躍できる人材の育成にどう取り組んでいくのか。

答
市長

連携型小・中一貫教育を推進しています。今後も郷土を愛し、市の将来を展望できる子どもの育成を目指し、系統的・計画的な学習を展開していきます。

質

市内の全小・中学校へ司書の配置を。

答
市長

教育環境の充実のため、全小・中学校の司書配置はぜひ実現したいと思います。

質

新しい図書館の設置予定場所は。

答
教育総務課課長兼
社会教育課課長

図書館及び資料館建設検討委員会の方向性としては、三重町内への建設で意見が集約されています。



大分の野菜畑 豊後大野のPRを

質

若者の流入、定着の促進のため、思い切った施策が必要では。

答
市長

人口減少対策の一つとして、平成28年度にUターン促進多世代住宅改修事業補助金を創設しました。今後も自然環境や子育て環境の豊かさの情報を発信し、時代に合った地域環境や子育て支援環境の充実に努めます。

質

地域ブランドの確立への取り組みは。

答
市長

大分の野菜畑豊後大野のPRや農商工観の連携強化に努め、さらなるブランド力の向上への取り組みを進めます。

質

今後のまちづくりの展開は。

答
市長

市民の力の結集、情報の共有を図ることが重要と考えます。また、地域資源を最大限活用するため、農林業の振興、ジオパーク、再生可能エネルギーの地産地消と地域振興などを推進していきます。

